

【オリコンサル 設計BIM/CIMデータでICT土工】

設計BIM/CIM
データでICT土工

オリコンサル

オリエンタルコンサルタ
ンツは、設計BIM/CIM/C
IMデータを活用したICT
土工工事を実施し、堤防に
付帯する工事用道路で適用
性を検証したと発表した。
同社が開発した「土工部I
CT施工データ変換システ
ム（eMS）」を活用。複
雑な横断形状でも同システ
ムが利用できることを確認
した。今後、さまざまな条件
下で同システムを検証し、
社会実装に向けた準備を加
速していく。

「大和川保田遊水地越流
堤他工事」（国土交通省近
畿地方整備局発注）が対象。
吉田組（兵庫県姫路市、壺
阪博昭社長）の協力を得て
実施した。これまでに実施
した3件の実験に比べて複
雑な横断形状に適用した
が、活用できる見通しが高
まった。「より幅広い施工
条件下でも設計段階のB
IM/CIMをICT土工に
活用できるものと考える」
（オリエンタルコンサルタ
ンツ）としている。

施工会社が自ら同システ
ムを操作し、操作性などを
確認する体験会も実施。工

事で必要な範囲を指定して
切り出せる「区間切り出し
機能」や余盛量を設定して
設計BIM/CIMに付加
できる「余盛機能」を試行
した。「3Dモデルの作成
に熟練していなくても作成
が可能」「より大規模な現
場であれば、さらに高い作
業効率を得られそう」とい
った声が上がった。